

# 乳がん検診の検査内容について



## <検査内容>

|       |                                   |
|-------|-----------------------------------|
| 40歳代  | ◆マンモグラフィ(乳房X線写真)<br>◆エコー(乳房超音波検査) |
| 50歳以上 | ◆マンモグラフィ(乳房X線写真)                  |

### マンモグラフィとは



乳房専用のレントゲンのことで、片方ずつ平らにして撮影します。  
がんなどの異常があると、写真には、「しこり」の影や白い粒(※石灰化)が写ります。  
圧迫の際に痛みを伴うことがありますが、痛みの感じ方は人によって違います。  
月経前の1週間を避けると痛みが少ないようです。

### エコーとは



乳房にゼリーを塗り、超音波を当てて画像を見る検査で、痛みはありません。  
一般的に、40歳代までの女性は乳腺が発達しているため、マンモグラフィでは乳腺が白く写り、※石灰化と区別しにくいことがあります。  
そのため、40歳代の方にはエコー検査も実施します。

**※石灰化** : がんなどで細胞が死滅すると、乳管内にカルシウムの成分がたまり、X線写真では白く写ります。  
白い点々が写っている場合はがんの疑いがあるのでさらに精密検査が必要です。  
ただし、乳がんは石灰化を伴うことが多くありますが、良性の石灰化ということも多くあります。